

本学では他の研究機関で行われる研究のために、試料・情報を提供しています。

研究課題名	リンパ系腫瘍における残存 CAR-T 細胞の臨床的意義の解明研究
研究期間	2029 年 3 月 31 日まで
研究の対象	2019年6月1日以降、広島大学病院で CAR-T 細胞療法を実施したリンパ系腫瘍の患者 かつ当院で CAR-T 細胞療法前にリンパ腫の組織生検をされた方
研究の目的・方法	研究目的：リンパ系腫瘍における CAR-T 療法の耐性・再発機序を分子学的に解明することです 研究の方法： 生検組織の残余検体や末梢血の分子病理学的解析
研究に用いる試料・情報の種類	データの提供 1. 患者背景因子：変換 ID、性別、診断日、診断時年齢、初回治療開始日、初回治療レジメン、初回治療効果判定 診断時の以下の情報：PS、B 症状、節外病変の有無、Stage、LDH、SIL2R、IPI 2. 再発及び転帰：再発の有無、再発確認日、転帰、最終生存確認日、死因 3. 治療効果：初回療法後の効果判定、2nd レジメン、2nd 開始日、2nd 評価、3rd レジメン、3rd 開始日、3rd 評価、4th レジメン、4th 開始日、4th 評価 4. 臨床検体（診断時、再発時についてそれぞれ）：生検日、生検施設、病理番号、生検部位、IHC-陽性所見、IHC-陰性所見、FISH 所見、特記事項 試料：手術で摘出した生検組織の残余検体
外部への試料・情報の提供	代表機関の岡山大学に以下の方法で提供します。 ・試料は郵送する。 ・外部記録媒体にデータを記録し郵送する。 ・セキュリティの担保されたクラウドストレージを用いて転送し、受領確認を行った後にクラウドストレージ上のデータを削除する。 また、本研究で得られた情報や解析結果を、遺伝子解析結果を公開するための以下のデータベースに登録する可能性があります。提供先には、英国および米国が含まれます。英国のデータベースは、

	<p>日本の法律と同等の個人情報保護体制をとっています。米国のデータベースは、米国の行政機関である The Office of Management and Budget（アメリカ合衆国行政管理予算局）、Department of Health and Human Services（アメリカ合衆国保健福祉省）、The National Institutes of Health（国立衛生学研究所）の個人情報保護規制を遵守して運用されており、十分な個人情報保護体制が取られていることを確認しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ European Genome-phenome Archive：英国 ・ Database of Genotypes and Phenotypes：米国 ・ Gene Expression Omnibus：米国 ・ Medical Genomics Japan Variant Database (MGeND)：日本 ・ 科学技術振興機構バイオサイエンスデータベースセンター(NBDC)：日本
<p>提供を開始する予定日</p>	<p>本学における提供の許可日（2025年8月28日）</p>
<p>個人情報の保護</p>	<p>試料・情報を提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、本学の試料・情報の管理者が保管・管理します。</p>
<p>研究組織</p>	<p>研究代表者： 岡山大学病院 ゲノム医療総合推進センター 准教授 遠西 大輔</p> <p>共同研究機関： 既存試料・情報の提供のみ行う機関： 添付資料をご参照ください</p>
<p>本学の試料・情報の管理・提供者の氏名 提供機関の長の氏名</p>	<p>本学の試料・情報の管理・提供者 広島大学病院 血液内科 診療科長 一戸 辰夫</p> <p>提供機関の長 広島大学理事 田中純子</p>
<p>研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先</p>	<p>研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としないので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。</p>

	<p>広島大学病院 血液内科 担当者：枝廣 太郎、一戸 辰夫 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5861</p>
--	--------------------------------------------------------------------------------------------

別紙：機関リスト

【共同研究機関】

研究機関の名称	研究責任者			本研究における役割
	所属	職名	氏名	
千葉県がんセンター	研究所・細胞治療開発研究部	部長	河津 正人	解析補助
東京大学大学院	新領域創成科学研究科	教授	鈴木 穰	解析補助

【既存試料・情報の提供のみを行う機関】

研究機関の名称	住 所	機関長氏名	担当者	
			所 属	氏 名
岡山医療センター	岡山市北区田益 1711-1	柴山 卓夫	血液内科	角南 一貴
岡山市立市民病院	岡山市北区北長瀬表町 3-20-1	今城 健二	血液内科	山本 和彦
岡山赤十字病院	岡山県岡山市北区青江 2-1-1	辻 尚志	血液内科	新谷 大悟
姫路赤十字病院	兵庫県姫路市下手野 1-12-1	岡田 裕之	血液内科	平松 靖史
愛媛県立中央病院	愛媛県松山市春日町 83 番地	中西 徳彦	血液内科	名和 由一郎
高知医療センター	高知県高知市池 2125-1	小野 憲昭	血液内科	今井 利
岡山ろうさい病院	岡山市南区築港緑町 1-10-25	伊達 勲	内科	矢野 朋文
福山市民病院	広島県福山市蔵王町 5-23-1	室 雅彦	内科	杉浦 弘幸
川崎医科大学附属病院	岡山県倉敷市松島 577	永井 敦	血液内科	近藤 英生
広島赤十字病院	広島市中区千田町 1-9-6	古川 善也	血液内科	牟田 毅
山口県立総合医療センター	山口県防府市大崎 1 0 0 7 7	武藤 正彦	血液内科	高橋 徹
広島西医療センター	広島県大竹市玖波 4 丁目 1 番 1 号	新甲 靖	血液内科	角野 萌
広島大学病院	広島県広島市南区霞 1-2-3	安達 伸生	血液内科	枝廣 太郎

【外部解析もしくは測定機関】

マクロジェン・ジャパン社（東京、日本）

BGI JAPAN 社（兵庫、日本）

理研ジェネシス社（東京、日本）

iLAC 社（茨城、日本）

TAKARA バイオ社（滋賀、日本）

Human Metabolome Technologies 社（山形、日本）

アゼンタ社（東京、日本）

ユーロフィンジェノミクス（東京、日本）

フィルジェン社（愛知、日本）

レリクサ社（東京、日本）

KOTAI バイオテクノロジーズ (大阪、日本)
Visualix 社 (兵庫、日本)
Cancer Precision Medicine (神奈川、日本)
生物技研(神奈川、日本)
DNA チップ研究所 (東京、日本)
かずさゲノムテクノロジーズ (千葉、日本)
ゲノムリード (香川、日本)
ノボジーン (東京、日本)
エルピクセル (東京、日本)

*いずれも遺伝子発現・変異解析を実施する。

【登録データベース】

European Genome-phenome Archive (EGA) : 英国

Database of Genotypes and Phenotypes (dbGaP) : 米国。本データベースは、米国の行政機関である The Office of Management and Budget (アメリカ合衆国行政管理予算局), Department of Health and Human Services (アメリカ合衆国保健福祉省), The National Institutes of Health (国立衛生学研究所) の個人情報およびプライバシーに関する規制に基づき、これを遵守して運用されている。

Gene Expression Omnibus (GEO) : 米国。本データベースは、米国の行政機関である The Office of Management and Budget (アメリカ合衆国行政管理予算局), Department of Health and Human Services (アメリカ合衆国保健福祉省), The National Institutes of Health (国立衛生学研究所) の個人情報およびプライバシーに関する規制に基づき、これを遵守して運用されている。

Medical Genomics Japan Variant Database (MGeND) : 日本

科学技術振興機構バイオサイエンスデータベースセンター(NBDC) : 日本